

風しんワクチン接種費用を助成します

平成 24 年より風しん患者の急激な増加が見られています。首都圏や近畿地方などで多く発生していますが、北海道においても患者報告数が増加しつつあり、今後の感染拡大や地域的流行に注意が必要です。

風しんとは・・・??

風しんは、風しんウイルスによって起こる急性の発疹性感染症で、春から初夏にかけて流行します。潜伏期間は 2～3 週間で、主な症状として発疹、発熱、リンパ節の腫れが認められます。風しんウイルスは飛沫（唾液のしぶき）等によって他の人にうつります。発疹の出る 2～3 日前から発疹が出た後 5 日位まで感染力があると考えられています。

風しんの症状は子供では比較的軽いのですが、まれに脳炎や血小板減少性紫斑病などの合併症を引き起こすため軽視はできません。また、大人がかかると発熱や発疹の期間が長く重症化しやすいと言われています。特に、妊娠初期の女性が風しんにかかると胎児に風しんウイルスが感染し、難聴・心疾患・白内障・精神や身体の発達の遅れ等の障がい【先天性風しん症候群】をもった赤ちゃんが生まれる可能性があります。

風しんはワクチン接種により予防できる病気です！興部町では、風しんの流行拡大と先天性風しん症候群の発生を防止するための緊急対策として、対象となる方に風しんワクチン接種費用を全額助成します。

下記の内容をご確認の上、接種についてご検討ください。

対象となる方

興部町に住所を有する 19 歳～49 歳の方で、下記①②に該当する方

①妊娠を予定または希望している女性

(※妊娠中は接種できません。 ※接種後 2 ヶ月は妊娠を避けてください。)

②妊娠している女性の配偶者、同居家族

◆原則として風しんにかかったことがない、または風しんの予防接種を受けたことがない方を対象としますが抗体をもっている状態でワクチン接種をしても問題はありませんので、罹患歴や接種歴がわからない方もワクチン接種をすることをお勧めします。

◆対象となるかわからない…など、ご不明なことがある方や、対象にはならないが不安である…など何かご心配なことがありましたら下記連絡先までご相談ください。

ワクチン接種内容について

麻しん風しん混合ワクチンを 1 回接種します

※風しん単独ワクチンが全国的に不足しているため混合ワクチンを使用します。

※麻しんまたは風しんの抗体を既にもっている方が接種しても問題はありません。

助成内容

予防接種にかかる費用を全額助成します。

接種方法

(1) 福祉保健課健康推進係 (TEL82 - 4170) へのお申込み、ご予約

【予約受付期間】平成 25 年 6 月 17 日 (月)～平成 26 年 3 月 31 日 (月) ※土日祝日は除く

【接種予約可能日】平成 25 年 6 月 20 日 (木)以降の毎週木曜日 15:30～16:30 ※祝日は除く

(2) 予診票の交付

(3) 予約日に興部町国民健康保険病院にて接種



●連絡先●

興部町福祉保健総合センター「きらい」

福祉保健課 健康推進係 電話 82-4170